

# カルボ<sup>®</sup>5 + ペ<sup>®</sup>メ + デ<sup>®</sup>ュルバ<sup>®</sup> + FPD療法（術前4C）

PVCフリー  
フィルターあり

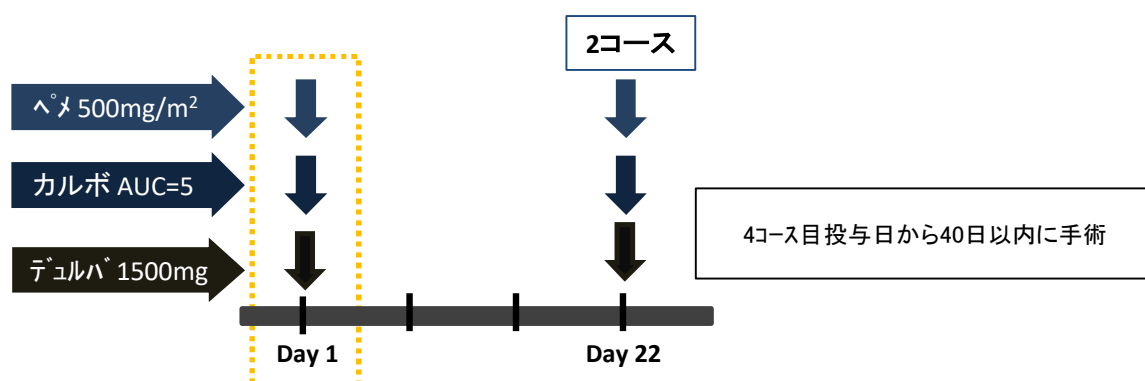
催吐リスク：中等度

細胞障害性分類  
カルボ<sup>®</sup>：炎症性  
ペ<sup>®</sup>メ：非壊死起因性  
デ<sup>®</sup>ュルバ<sup>®</sup>：非壊死起因性

## レジメン概要

投与は3週毎を1コースとし、4コース行う。  
4コース目day1投与終了後、40日以内に手術を実施する。  
術後は10週以内に術後補助療法（デュルバルマブ療法）を開始する。

初回投与の1週以上前から最終投与後22日目までの間、パンビタン末1g/day 連続内服 する。  
また、VB<sub>12</sub>（シアノコバラミン）を9週毎に筋注する。  
必要に応じて、day2-4にデカドロン錠4mg を内服する。



## 処方

### Day 1

Rp 01 点滴静注  
生食 50mL .....1V  
\* ルートキープ 残廃棄可  
\* フィルター付きルートを使用 10mL/h

Rp 02 点滴静注  
生食 100mL .....1V  
**イミフィンジ 1500mg**  
130mL/h

Rp 03 点滴静注  
生食 50mL .....1V  
500mL/h

Rp 04 点滴静注  
デキサート注.....3.3mg  
パロノセトロンバッグ0.75mg .....1袋  
アロカリス注.....235mg  
120mL/h

Rp 05 点滴静注  
生食 100mL .....1V  
**ペメトレキセド 500mg/m²** 800mL/h

Rp 06 点滴静注  
5% ブドウ糖 250mL .....1袋  
**カルボプラチン AUC=5** 250mL/h

Rp 07 点滴静注  
生食 50mL .....1V  
\* 流し ポンプ外してクレンメ全開  
終了後、抜去

### （Day 2～4）必要に応じて

Rp 01 内服  
デカドロン錠 .....4mg